

# 釜ヶ崎講座ニュース NO. 49

2016年11月30日

釜ヶ崎講座

大阪市港郵便局私書箱40号

大阪市西成区萩の茶屋1-9-7

釜ヶ崎日雇労働組合気付

事務局 090-2063-7704

Mail [kamakouza@cwo2.bai.ne.jp](mailto:kamakouza@cwo2.bai.ne.jp)

<http://cwoweb2.bai.ne.jp/kamakouza>

<http://blogs.yahoo.co.jp/kamagasakikouza>

郵便振替 00940-1-132778

会員、並びに、このニュースをご覧になられている皆さま、こんにちは。

釜ヶ崎講座事務局です。日頃はカンパ等ご支援、ご協力を賜りまして紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

今回の釜ヶ崎講座ニュース no.49 では近日中に開催させていただく「釜ヶ崎講座第11回学習会」並びに第47回釜ヶ崎越冬闘争へのご参加、ご協力をお願いを中心として掲載させていただきました。拙文ではありますが、最後までよろしく願いいたします。

## 1. 「第11回釜ヶ崎講座学習会」 開催いたします。

**テーマは「なぜ、これからもホームレス自立支援法が必要か」**

**講師にホームレス支援全国ネット事務局の江田初穂さんをむかえて**

会員、読者の皆さま、今回の釜ヶ崎講座の学習会は時限が来年8月にせまる「ホームレス自立支援法」延長への取り組み、そこにある問題に真正面から焦点をあて、NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク事務局の江田初穂(こうだはつほ)さんに、お話をさせていただきます。記憶に新しいところですが、2002年、「ホームレス自立支援法」が国会で全会一致の時限法にて成立しました。そして2012年の5年延長決定をへて多くの成果を生みながら今日、延長か消滅かの局面をむかえています。私共、釜ヶ崎講座もこれまで、前回第10回

学習会講師の釜ヶ崎支援機構の松本さんをはじめ、顧みれば 2002 年講座結成まもない時期よりホームレス問題の認識の学習提供の場を多くの方々より受けてきました。そして皆さまと共にホームレスをしないですむ仕組みづくりのため実際の運動にも参加してきたところです。国による 2016 年度 1 月調査では 6235 人もいまだホームレス状態で生活されている現実があり、「無縁、格差社会」と言われる今日、この問題の根本的解決のためには「ホームレス自立支援法」の活用・必要の観点から認識を新たにしたいところです。江田さんからのストレートな提起を聞きながら、皆さま、討論の輪にはいってみませんか。ご参加をお待ちしております。

テーマ 「なぜ、これからもホームレス自立支援法が必要か」

講師 江田初穂さん(NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク事務局)

(こうだ はつほ)

日時 12 月 17 日 午後 6 時 30 分開演 (6 時開場)

会場 西成市民館 3 階講堂

(西成区萩の茶屋 2-9-1 ☎06-633-7200)

JR 新今宮駅下車、徒歩 10 分 南海電車萩の茶屋駅下車徒歩 6 分

地下鉄四つ橋線 花園町駅下車徒歩 10 分

西成警察署うら公園隣接、黄色の建物

資料代 500 円

## 2. 釜ヶ崎講座・第 47 回越冬闘争での取り組み

### ☆ 第 47 回釜ヶ崎越冬闘争へのご参加をお願いいたします!!

皆さま、ご存知の通り本年も越冬闘争の時節(12 月 28 日夕、突入集会~1 月 4 日対行政、お礼参り行動)となりました。第 47 回越冬闘争実行委員会では「仲間うちの団結で 1 人の餓死・凍死者も出さない」を合言葉としてかかげながら、10 月末より議論をかさねてきております。また釜ヶ崎反失連は対市・府交渉をかまえながら、労働者の越冬にまつわる対策等、諸問題の解決に取り組んできたところです。私達 1 人、1 人の取り組みが「センター建て替え問題」を中心とした今後この街で住み暮らすための重要な課題を押し

上げていく内実をもつことを認識しながら、皆さまとともに今越冬の闘いにつどえたらと  
考えております。かさねて皆さまの第47回越冬闘争へのご理解・ご参加をお願いいたし  
ます。

## ☆ 釜講座の2つの企画、ご参加ください!!

### ① 12・30講座越冬連帯1日行動デー

12月30日(火)に人民パトロール・医療パトロール等に参加しながら、越  
冬闘争の意味と中身を体で知る企画です。釜ヶ崎日雇労働組合、佐々木さん  
の話などをまじえ、行動して知っていきませんか。

集合日時・場所 12月30日(火)午後6時30分 釜ヶ崎日雇労働組合事務所

### ② 2017年新春 釜歩きツアー

今回も恒例の新春釜歩きツアーがいよいよ、やってきました。

勿論、ガイドは水野阿修羅さんをお願いしております。テーマは水野さんにお  
まかせで、どこを当日まわるか、ふたを開けてのお楽しみです。約2時間半のツ  
アーです。

集合日時・場所 2017年1月3日(金)午後1時 釜ヶ崎日雇労働組合事務所前  
注：1時に事務所まえを出たいとおもいます。

できれば10分まえには、お越してください。

なお、上記2つの企画には事前予約、費用はいりませんので宜しく願います。

## 3. これまでの釜講座の活動報告

### ① 7・16「釜ヶ崎講座第10回学習会」開催される

「ホームレス問題をしっかり終わらせるために、釜ヶ崎からできることをしよう」と題  
して、去る7月16日、西成市民館にて講座第10回学習会が開催され、約35名の方が  
来ていただきました。昨年12月にも NPO 釜ヶ崎支援機構、松本さんのお話にて「取り残  
されるホームレス問題の解き口をさがして」と題した講演の集いとして持っていた  
のですが、この日も、松本さんに話してもらいました。このなかで松本さんは、ホームレ

ス支援法の存続の切迫性、釜ヶ崎における仕事を基軸とするホームレス自立支援の重要性を過去の国による失業対策も紹介しながら訴えられました。また身近に労働者、住民と接点を創造する大事さも述べ、今後の課題とされました。当日、司会者の不手際で、参加された皆さんのご意見を引き出せず、消化不良を起こさせたことを、おわびします。皆さま、ご参加有難うございました。今後も議論をともに発展していきましょう。

## ② 第45回釜ヶ崎夏祭り開催さる。

### 釜講座、特掃体験と釜歩きツアーを挙行

去る8月12日夕から15日夜まで「安心して生活できる釜ヶ崎を実現しよう!!」をメインにかかげながら、第45回釜ヶ崎夏祭りが団結して闘われました。沖縄一高江・辺野古反基地の意気高い闘いに連帯し、全ての差別、社会排外主義を憎み、労働者、民衆の平和で暮らしやすい社会をめざす、そして希望と志をその死により断たれた仲間を弔う、こうした思いをかかげながら、仲間の団結で運営、成功裏に開催されました。釜講座は夏祭り期間中の8月13日、「特掃体験」を例年どうり開催、3名の方のご参加を得て、NPO 釜ヶ崎支援機構さんのご厚意で地区内清掃を体験、労働者との交流が実現できました。終了後には、釜日労、佐々木さんとの座談会をもち、近年、資本が放棄している釜ヶ崎の中からの仕事習熟システムの確立の必要性等の話が聞けました。また、翌8月14日はこれも恒例になりました「釜歩きツアー」を水野阿修羅さんのガイドにて延べ26名のご参加を得て、挙行することができました。移り変化している釜ヶ崎の建物のはざまを水野さんは、この日も細かく案内してくれ、「若年労働者をはじめ、それぞれ問題をかかえる人々をこの街は包摂してきたし、今後もその意義は重要になるだろう」と語り結んでくれました。今後もこの2つの企画、皆さまのご協力と共に継続していきたいとかがえます。

以上この項おわり

- 最後になりましたが、釜ヶ崎講座は皆さまの貴重なるカンパによって運営されております。振り込み用紙、今回も同封させて頂いております。  
皆さまのご協力をよろしく願いいたします。(事務局)